






## 第 2 次大阪市食育推進計画の取組内容等

団体名	大阪市農業協同組合
団体等の概要 (設立・会員数・目的等)	<p>設立は、平成 4 年 4 月 1 日(第 2 次合併 市内 4 農協)です。平成 25 年度の組合員数は 18,595 名(内、正組合員 956 名、准組合員 17,639 名)となっています。農業者の組織であるとともに、地域に根ざした組織です。相互扶助の精神のもとに、信用・共済・販売・営農指導・教育・文化事業等の事業や活動を行っています。</p> <p>また、環境問題にも農業を通じて積極的に参加しています。</p>
取組内容  平成 26 年度 実績	<p>■平成 26 年度取組内容</p> <p>①当施設の営農促進センターにて「親子で田植え・ジャガイモ掘り体験」(7 月 12 日・参加者 31 名)</p> <p>②親子で参加できる食農教育応援事業セミナー…脳活性化料理教室(8 月 5 日・参加者 17 名)</p>  <p>③種から育てる田辺大根…田辺大根の種と土、肥料を配布(9 月 8 日～12 日・354 名)</p> <p>④当施設の営農促進センターにて「親子で稲刈り・サツマイモ掘り体験」(11 月 16 日・参加者 30 名)</p> <p>⑤ J A 子ども教室&lt;第 1 課程：クッキーを作ろう&gt;(11 月 8 日・参加者 15 名)</p>  <p>⑥親子でクリスマス料理教室(12 月 6 日・参加者 15 名)</p>  <p>⑦親子でワラ細工教室(12 月 20 日・参加者 15 名)</p>  <p>⑧ J A 子ども教室&lt;第 2 課程：巻き寿司を作ろう&gt;(1 月 24 日・参加者 13 名)</p> 



## 第 2 次大阪市食育推進計画の取組内容等

団体名	近畿百貨店協会
団体等の概要 (設立・会員 数・目的等)	<p>近畿地区(福井県を含む)の会員百貨店で構成され、会員店数は平成 27 年1月末日現在で 10 社 49 店舗(在阪百貨店は 7 社 21 店舗)となっています。百貨店業の健全な発展を図り、国民生活の向上と国民経済の発展に寄与することを目的とする日本百貨店協会(設立は昭和 23 年)の下部組織にあたります。</p>
取組内容  平成 26 年度 実績	<p>全般的には、日本百貨店協会との事業運営一体化を柱に、食品に関する取り組みを含む各種の活動を展開しています。また、当協会独自の事業として、日本百貨店協会との連携を重視しながら、各種専門部会等(下記載)を開催し、会員店間の積極的な情報交流・共有を図っています。</p> <p>(※上記を前提として、下記の取り組みを進めました。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■当協会会員店で構成する品質管理専門部会および食料品連絡会等を定期的に開催いたしました。また、その場を含め、会員店に対して食品行政等に係る各種通知・連絡事項の周知徹底を図るなど、情報の共有に努めました。</li> <li>■食品を含む百貨店販売商品の品質管理(品質表示、表示の適正化等)をテーマに各種講演会や説明会、セミナー等を当協会主催で開催し、会員店への意識啓蒙活動を行いました。</li> <li>■食の「安心・安全」をお届けするためのマニュアル・ガイドラインとして、食品売場の従事者に「百貨店食品安全衛生パスポート」(発行/日本百貨店協会)を配布し、意識啓蒙活動を行っています。(同パスポートには「信用・信頼・安心」という百貨店の業態特性を踏まえた食品の信頼性確保と表示適正化のための情報が記載。食育、栄養表示、アレルギー物質を含む食品の表示に関する取り組み等も記載。)</li> <li>■10 月下旬より、農林水産省との連携による「和食の日」キャンペーンを日本百貨店協会と一体となって取り組みました。「和食の日」の認知拡大に向け、会員店では、共通販促ツールの活用や広報イベントの開催等の取り組みを推進。)</li> <li>■東北の優れた産品を紹介するカタログ(発行/日本百貨店協会)を近畿地区の会員店において実施するイベント等の機会を捉えて紹介しました。</li> <li>■地産地消の取り組みの推進や店舗スペースを活用した食品に関するセミナー等を開催しています。</li> </ul>

## 第 2 次大阪市食育推進計画の取組内容等

団体名	大阪府飲食旅館生活衛生組合連合会
団体等の概要 (設立・会員 数・目的等)	<p>大阪府下の飲食や旅館に係る8の生活衛生同業組合から構成されており、構成団体間の緊密なる調整を図るとともに、各組合の目的達成に努め、もって社会の福祉に貢献し、併せて業界の福利増進に資することを目的としています。</p> <p>設立は昭和34年4月15日であり、事務所は原則として会長所属の生活衛生同業組合の事務所内に置いています。</p> <p>構成団体は以下のとおりです。</p> <p><b>【飲食生活衛生同業組合8団体】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪府麺類食堂業生活衛生同業組合</li> <li>・大阪府鮓商生活衛生同業組合</li> <li>・大阪府中華料理業生活衛生同業組合</li> <li>・大阪府社交飲食業生活衛生同業組合</li> <li>・大阪府喫茶飲食生活衛生同業組合</li> <li>・大阪府旅館生活衛生同業組合</li> <li>・大阪府料理業生活衛生同業組合</li> <li>・大阪府飲食業生活衛生同業組合</li> </ul>
取組内容  平成26年度 実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 大阪ヘルシー外食推進協議会の「おすすめ！わが店のヘルシーメニュー2014」人気コンテストに参加しました。</li> <li>■ 大阪ヘルシー外食推進協議会の「ヘルシー外食フォーラム2014」に参加しました。</li> </ul>

## 第2次大阪市食育推進計画の取組内容等

団体名	日本チェーンストア協会 関西支部（以下「JCA」と略します）
団体等の概要 （設立・会員数・目的等）	<p>設立：昭和42年8月2日</p> <p>チェーンストアの健全な発展と普及を図ることにより、小売業の経営の改善を通じて、わが国流通機構の合理化、近代化を促進するとともに、国民生活の向上に寄与することを目的としています。</p> <p>平成26年6月現在の会員数は、通常会員60社（うち関西支部所属は14社）、特別賛助会員20社、賛助会員は440社となっています。</p>
取組内容  平成26年度実績	<p>■食育についての考え方を啓発する取組</p> <p>日本チェーンストア協会関西支部として</p> <p>① 平成26年8月19日、大阪市食生活改善推進員協議会とJCA加盟会員のスーパー共催で7箇所にて、食育啓発プロモーション「野菜バリバリ朝食モリモリ元気っ子」の推進キャンペーンを実施しました。</p> <p>【朝ごはん野菜のお面を作ろう】【食事バランスガイド】</p>  <p>② 平成26年8月5日、大阪府食育推進ネットワーク会議主催の「おおさか食育フェスタ2014」に出展しました。豆つかみゲームを催して楽しくお箸の持ち方を覚えていただいたり、魚や野菜などの食品の漢字の読みを当ていただき、色々な食品に親しみを持っていただきました。また、JCA加盟企業の食育活動に関連する冊子を配布しました。フェスタ参加者数は、トータルで3,678名でした。イズミヤ（株）は弁当コンテストを共催いたしました。</p> <p>JCA加盟企業の多くが各地でこうした啓発活動に積極的に参加しています。</p> <p>【実施ブース】</p>  <p>■よりよい食事を実践するための料理教室に関する取組</p> <p>JCA加盟会員のスーパーでは、ビールメーカー、飲料メーカー、その他の食品メーカーの協力を得て、各企業の調理室や料理教室に顧客を招待し、専門家による商品知識や料理方法の習得を図りました。</p> <p>■食の安全・安心に対する知識を得る取組</p> <p>JCA加盟会員のスーパーでは、各食品メーカーの協力を得て、顧客を種々の食品工場や生産地へ招待し、食に対する正しい知識やメーカー・生産地の安全・安心への取組みを理解していただくように取組みました。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>

## 第2次大阪市食育推進計画の取組内容等

<p>団体名</p>	<p>公益社団法人 大阪食品衛生協会</p>
<p>団体等の概要 (設立・会員数・目的等)</p>	<p>飲食等に起因する中毒、感染症及びその他の危害の発生を防止するための諸事業を行うとともに、食品関係事業者への食品衛生管理の指導並びに消費者へ食品衛生知識の向上のための普及啓発を行い、もって公衆衛生の向上と府民の健康増進に寄与することを目的に昭和39年9月に設立しました。平成25年4月、公益社団法人に認定されました。会員状況は、現在、34業種団体、53支部、特別会員146社となっています。</p>
<p>取組内容  平成26年度 実績</p>	<p>■食中毒予防街頭キャンペーンの展開 国が全国的に実施する「食品衛生月間」に連動させ、平成26年7月、大阪市内では5ブロック支部で食中毒予防啓発街頭キャンペーンを展開しました。啓発用グッズを配布しながら消費者、食品関係者らに食中毒予防を呼びかけました。</p> <p>■食の安全安心啓発ポスター・標語コンクールの開催 平成26年5月、平成26年度食の安全安心啓発ポスター・標語を食品事業者、消費者から募集し、食育、食中毒予防等の意識の高揚を図りました。 募集数 ○ポスターの部:177点 ○標語の部:5,607点</p> <p style="text-align: center;"><b>大阪市長賞</b></p>  <p>■食品衛生フォーラムの開催 平成26年8月7日(木)、薬業年金会館において食品衛生フォーラムを開催し、ポスターの部:21点 標語の部:24点を優秀作品として表彰しました。 記念講演として関西空港検疫所食品監視課長 伊藤繁光先生による「検疫所の輸入食品監視業務と違反事例について」をテーマに講演していただきました。</p> <p>■「ノロウイルス予防対策強化」事業 ノロウイルスによる食中毒を未然に防止し、市民・消費者の食への不安を解消することを目的として、平成26年11月、大阪府、大阪市等の行政機関と連携して、薬業年金会館及び府下4会場で「ノロウイルスによる食中毒・感染症のお話」、「適正な手洗い方法」について講習会を開催しました。(受講者総数:716名)</p>